

平成 22 年度第 2 回年金業務監視委員会 議事要旨

1 日時 平成 22 年 5 月 17 日（月）17:00～18:55

2 場所 中央合同庁舎第 2 号館 11 階第 3 特別会議室

3 出席者

（委員会）郷原委員長 高山委員長代理 片桐委員 草野委員 岸村委員 村岡委員 吉山委員
（総務省）階総務大臣政務官

田中行政評価局長 江澤年金業務監視委員会事務室長 讃岐総務課長 杉浦評価監視官
明渡評価監視官

4 議事次第

厚生労働省・日本年金機構からのヒアリング

5 会議経過

- 議事に先立ち、階政務官から、以下の趣旨の発言があった。
 - ・ 本日から、委員として、フリーキャスターとして有名な草野満代さんにも加わっていただいた。
 - ・ 委員がそろったということで、忌憚のない御意見を出していただき、年金業務監視委員会が十分機能するように努めてまいりたいので、よろしく願いしたい。
- 草野委員から就任のあいさつがあった。
- 旧厚木社会保険事務所及び旧江東社会保険事務所における不適切な事務処理案件について、これらの案件に関する調査が不十分との前回（4/27）の委員会における指摘を受けて、厚生労働省・日本年金機構から、その後の対応方針について、非公開でヒアリングを行った。
- 日本年金機構からは、厚木案件と江東案件における不適切な事務処理案件の原因を解明するための追加調査及び他の類似事案・潜在事案の確認のための特別監査の実施等について説明があった。
- 厚生労働省からは、厚木案件等の調査結果についての年金局の対応状況、日本年金機構におけるコンプライアンス事案発生時の年金局の対応について説明があった。
- 委員会としては、本日、日本年金機構及び厚生労働省から報告を受けた結果、基本的には報告を受けた内容に従って調査を行ってもらい、その結果を報告してもらうことを求めた。
- 次回の委員会は、6 月 29 日（火）に開催予定。

（注）速報につき、訂正の可能性あり。

（文責 年金業務監視委員会事務室）